

## 身体障害者補助犬の受け入れについて

### ●補助犬をお連れの皆様へ

院内へ立ち入られる時に補助犬である旨を目視にて確認いたします。  
また、「身体障害者補助犬健康管理手帳、盲導犬使用者証、  
身体障害者補助犬認定証」を確認させていただく場合がございます。  
必要な場合はサポート致しますのでお声がけ下さい。

### ●受け入れ可能な補助犬

(身体障害者補助犬法に基づく以下の3種類)

#### ① 盲導犬(目の不自由な人の歩行をサポート)

胴に白または黄色のハーネス(胴輪)を着用しています。

#### ② 介助犬(身体が不自由な人の暮らしをサポート)

目立つ部位に「介助犬」の表示札がついています。

#### ③ 聴導犬(耳が不自由な人の暮らしをサポート)

目立つ部位に「聴導犬」の表示札がついています。

※補助犬以外の動物(ペット)同伴での来院はお断りしております。

### ●同伴可能区域

玄関、ロビー、受付、会計、廊下、待合室、診察室、相談室、エレベーター、トイレ、  
リハビリテーション、個室病室、霊安室

### ●同伴禁止区域

手術室、集中治療室、陰圧室、大部屋(集団病室)、生理検査室、放射線検査室、透析室

### ●当院をご利用の患者様へ

補助犬は、身体に障害のある方の生活をサポートするという大切な「お仕事」を担っています。  
院内で補助犬を見かけた際は温かくお見守りください。

補助犬のお仕事の妨げとなるような“声をかける”“触れる”等の行為はご遠慮くださいますよう  
お願いいたします。

犬アレルギーなどの方は、その旨を遠慮なく病院職員へお申し出ください。

# Welcome!



盲導犬・介助犬・聴導犬  
Guide dogs, service dogs, and hearing dogs are allowed.

同伴できます。

「一般のペットを伴ってのご利用はご遠慮ください」



大田池上病院